

国際華語特別集会のための

アウトライン

(2013年2月15日—17日)

主題：召会におけるすべてとしてのキリストの回復

標 語：

聖書は命の書であり、この命は生けるパースン、
すなわち、計り知れない豊富な方としての、
すばらしいすべてを含むキリストです。

召会はキリストの計り知れない豊富から生み出されており、
キリストの計り知れない豊富とは、
キリストがわたしたちにとって何であるか（例えば、光、命、義、聖）、
また彼がわたしたちのために何を持っているか、
また彼がわたしたちのために何を完成し、到達し、獲得したかです。

わたしたちはすべてを含むキリストを、
インマヌエル、すなわち、わたしたちと共にいます神として
経験し享受する必要があります。
それは、神のエコノミーにしたがって、
個人のインマヌエルが、団体のインマヌエルとしての召会となるためです。

わたしたちはみな同じ靈の食物を食べ、靈の飲み物を飲んで、
すべてを含むキリストを、召会の中のすべてとして、
団体のキリスト、すなわち、からだ・キリストとして享受する必要があります。

メッセージ 1
新約におけるキリストの展望

聖書：マタイ 1:1. 啓 22:21. 使徒 2:42. I テモテ 1:3-4

I. 新約における最初と最後の名はイエスであり、イエス・キリストが新約の主題また内容であることを証明します——マタイ 1:1. 啓 22:21：

- A. 聖書は命の書であり、この命は生けるパースン、すなわち、すばらしいすべてを含むキリストです。
- B. 旧約は、予表と予言において、来たるべき方としてのこのすばらしいパースンの描写を与えています。今や、新約において、このすばらしいパースンが来ました。

II. キリストは、全聖書のすばらしい中心として、すべてを含み、多くの面を持っています。新約はその初めに四つの伝記を与えて、このすべてを含むキリストの四つの主要な面を描写しています：

- A. マタイによる福音書が証ししているのは、彼が王、旧約で予言された神のキリストであり、天の王国を地にもたらすということです。
- B. マルコによる福音書が告げているのは、彼が神のしもべであり、神のために忠信に労苦するということです。マルコの記事は最も単純です。なぜなら、しもべは詳細の記録を必要としないからです。
- C. ルカによる福音書が提示しているのは、かつてこの地上で生きた唯一の正当で正常な人としての方の完全な絵です。そのような人として、彼は人類の救い主です。
- D. ヨハネによる福音書が明らかにしているのは、神の御子、神ご自身として、神の民の命である方です。

III. エゼキエル第 1 章 10 節の生き物の四つの顔も、四福音書に記述されたようなキリストの命を描写しています：

- A. マタイによる福音書は獅子としてのキリスト、すなわち神の王国の王を見せています。わたしたちはキリストと一緒にになって、獅子の顔を持つ必要があります。それは、罪、この世、サタンに関して、わたしたちが大胆で、強く、勝利を得て、王として支配することを示します——啓 5:5. ローマ 5:17。
- B. マルコによる福音書は雄牛としてのキリスト、すなわち神のしもべを描写しています。わたしたちはキリストと一緒にになって、雄牛の顔を持つ必要があります。それは、わたしたちが進んで重荷を負い、労苦し、自分自身を犠牲としてささげさえすることを示します——I コリント 15:10, 58. 使徒 20:24. ピリピ 2:30。
- C. ルカによる福音書は人としてのキリスト、すなわち人・救い主を記述しています。わたしたちはキリストと一緒にになって、人の顔を持つ必要があります。それは、わたしたちが正常な人性、すなわちイエスの人性の中で生きることを示します——参照、エペソ 4:20-21。
- D. ヨハネによる福音書はわしとしてのキリスト、すなわち神ご自身を見せていま

す。わたしたちはキリストと一になって、わしの顔を持つ必要があります。それは、わたしたちが神の命の中で超越し、浮かび上がり、力強いことを示します—— 6:15. ピリピ 4:12-13。

IV. 新約は以下の各面でキリストのパースンを描写しています：

- A. 福音書でキリストは、地上で生き、十字架上で死んで贖いを完成した方です。
- B. 使徒行伝で復活し昇天したキリストは、増殖して人に供給されます。
- C. ローマ人への手紙でキリストは、義認のためのわたしたちの義、また聖別、造り変え、同形化、栄光化、建造のためのわたしたちの命です。
- D. ガラテヤ人への手紙でキリストは、わたしたちが律法、宗教、伝統、形式に相対する命を生きることができますようにする方です。
- E. ピリピ人への手紙でキリストは、彼の肢体から生かし出される方です。
- F. エペソ人への手紙とコロサイ人への手紙でキリストは、からだ、すなわち召会の命、内容、かしらである方です。
- G. コリント人への第一と第二の手紙でキリストは、実際的な召会生活の中ですべてである方です。
- H. テサロニケ人への第一と第二の手紙でキリストは、彼の再来のためにわたしたちの聖である方です。
- I. テモテへの第一と第二の手紙とテトスへの手紙でキリストは、神のエコノミーであり、わたしたちが神の家の中でどのように振る舞うかを知ることができるようになります。
- J. ヘブル人への手紙で現在のキリストは、今や天でわたしたちの奉仕者また大祭司として、わたしたちに天の命、恵み、権威、力を供給し、わたしたちを支えて、地上で天の命を生きるようにする方です。彼は今のキリスト、今日のキリスト、天の御座にいるキリストであり、わたしたちの日常の救い、瞬間ごとの供給です—— 8:2. 4:14-15. 7:26。
- K. ペテロの手紙でキリストは、苦難を通して執行される神の行政上の対処を、わたしたちが取ることができますようにする方です。
- L. ヨハネの手紙でキリストは、神の家族における神の子供たちの命と交わりである方です。
- M. 啓示録でキリストは、この時代に諸召会の間を歩いており、来たるべき時代に王国でこの世を支配し、新しい天と新しい地で永遠にわたって、完全な栄光の中で神を表現する方です。

V. 使徒たちの教えは、三つの時期におけるキリストの満ち満ちた務めに関する、神の新約エコノミーの唯一の教えです——使徒 2:42. I テモテ 1:3-4 :

- A. 四福音書における第一の時期、肉体と成った時期において：
 1. 無限の神を有限な人の中へともたらす。
 2. 三一の神と三部分から成る人を結合し、ミングリングし、合併する。
 3. 人性において満ちあふれる神を、彼の豊富な属性の中で、彼のかぐわしい美德を通して表現する。

4. 彼のすべてを含む法理的な贖いを完成する。

B. 書簡における第二の時期、包括の時期において：

1. 神の長子として生まれる。

2. 命を与える靈と成る。

3. 彼のからだのために信者たちを再生する。

C. 啓示録における第三の時期、強化の時期において：

1. 彼の有機的な救いを強化する。

2. 勝利者を生み出す。

3. 新エルサレムを究極的に完成する。

© 2013 Living Stream Ministry